

輸入差止申立て・更新受理通知書

令和 年 月 日
受理通知 第 号
(申立て・更新受理通知書番号)

殿

○○税関長 印

関税法第69条の13第1項の規定に基づく令和 年 月 日付の輸入差止申立て・更新(整理 No. -)について、下記のとおり受理するので、同条第3項の規定により通知します。

なお、「輸入差止申立書(権利・対象品・侵害理由追加)」による申立ての場合は、当該申立書に記載された「当初申立書整理No.」により管理されます。

記

1. 輸入差止申立てが効力を有する期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

2. 注意事項

- (1) 輸入差止申立ての内容について変更が生じた場合には、速やかに輸入差止申立ての内容変更を行ってください。
- (2) 輸入差止申立てに係る権利(特許権又は実用新案権にあっては申立てに係る請求項)に関し、争訟が生じた場合又は無効審判(特許法第123条、実用新案法第37条、意匠法第48条及び商標法第46条)、訂正審判(特許法第126条)若しくは不使用取消審判(商標法第50条)などの請求があった場合には、速やかに資料を添えて申立先税関に連絡してください。
- (3) 輸入差止申立ての有効期間内に、知的財産が譲渡された場合又は上記(2)の審判等の結果により申立人が知的財産を有しないこととなった場合若しくは権利範囲が変動した場合には、直ちに申立先税関に連絡するとともに、輸入差止申立ての取下げを行ってください。